

令和2年度 徳島地区渋滞対策協議会（第2回）

議事概要

1. 日時：令和3年2月26日（金）10：30～12：00

2. 場所：【WEB開催】

【現地会場】徳島河川国道事務所 2階 第一会議室

3. 議題

- (1) これまでの経緯
- (2) ピンポイント渋滞対策について
- (3) 新型コロナウイルスの影響による渋滞緩和要因の分析と今後のソフト施策の方向性
- (4) ソフト施策の実施について
- (5) 令和2年度開通路線について
- (6) 主要渋滞箇所の見直しについて

4. 議事要旨

- ・ピンポイント渋滞対策について、実施箇所における渋滞緩和効果や安全性向上の効果を報告し、今後もモニタリングを実施することで了解を得た。また、来年度対策実施予定箇所について了解を得た。
- ・新型コロナウイルスの影響による交通量減少の要因と今後のソフト施策の方向性について、WEB アンケート調査の結果および減少した交通の特性の分析を踏まえ、徳島市中心部において自転車の利用促進のソフト施策を検討することについて了解を得た。
- ・ソフト施策の実施について、自転車の利用促進のため、様々な自転車通勤等の様子を徳島地区渋滞対策協議会のTwitter アカウントにて紹介する取り組み「とくとく自転車 in とくしま」の試行について、了解を得た。
- ・令和2年度開通路線について、四国横断自動車道の周辺道路の交通量のモニタリングを綿密に行い、必要な対策を検討することで了解を得た。
- ・主要渋滞箇所の見直しについて、平成31年3月に4車線化が完成した高松自動車道のうち解除基準を満たす鳴門～板野、板野～引田の2区間を、主要渋滞箇所から解除することで了承を得た。